

統合国際深海掘削計画 (Integrated Ocean Drilling Program : IODP)

概要

日米を中心に欧、中が参加し、平成15年10月から始動した多国間国際協力プロジェクト。我が国が建造する地球深部探査船「ちきゅう」と、米国が建造する掘削船を用いて深海底を掘削することにより、地球環境変動、地球内部構造、地殻内生命圏等の解明を目的とした研究を行う。

現状

平成15年4月22日に文部科学大臣と米国国立科学財団 (NSF) 長官が覚書に署名し、IODPの基本的な枠組みを構築。平成15年10月から開始された本計画には、平成16年3月16日に欧州12カ国で構成される欧州海洋研究掘削コンソーシアム (ECORD) が参加。その後、平成16年4月26日には、中国が参加し、現在の参加国は15カ国となっている。

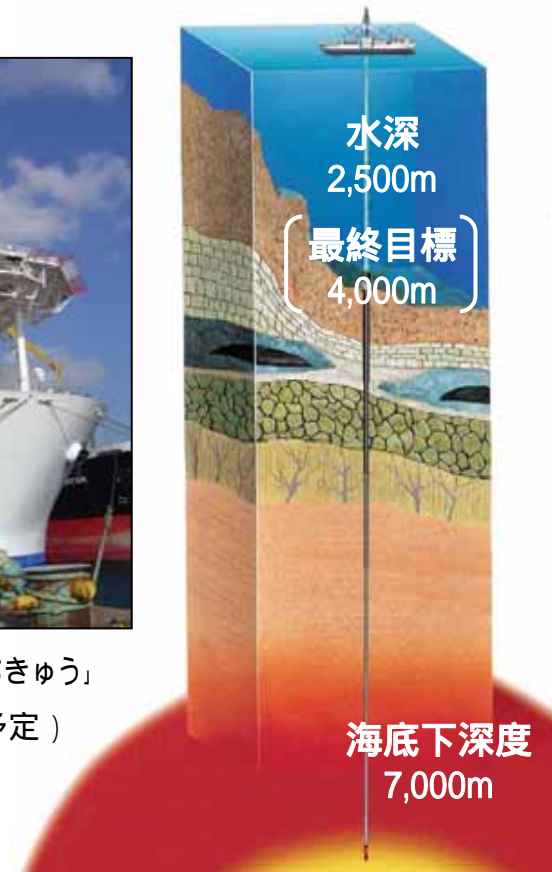
地球深部探査船「ちきゅう」は、平成14年1月18日に命名・進水式を行い、船内設備を整備後、平成15年4月22日より海上運転試験を開始。同9月26日に掘削用船上やぐらを搭載。

スケジュール

暦年	2002	2003	2004	2005	2006	2007
IODP	計画準備 → 日米覚書締結		IODP実施 → 参加国覚書締結			
地球深部探査船「ちきゅう」	艦装工事		海上試験	引渡	慣熟訓練	国際運航

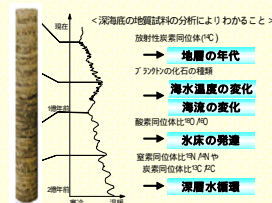


地球深部探査船「ちきゅう」
(H17年度完成予定)



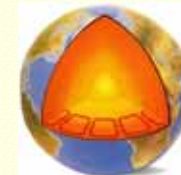
地球環境変動解明

過去の地球環境変遷の解明等



地球内部構造解明

プレートの運動機構の解明等



地殻内生命探求

超高压・超高温環境下活動微生物の探索等



参考